

観光まちづくり学部 観光まちづくり学科

1年生

1. 指定科目

以下の科目は指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPYⅡ『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。なお、指定科目の登録削除は一切できません。

【前期】「社会学概論」／「まちづくりと観光」／「社会調査法入門」／「導入ゼミナール」

【後期】「基礎ゼミナールA」※／「地域資源論」／「公共政策概論」／「観光学概論」

※「基礎ゼミナールA」は履修を希望し、履修が決定した者が対象。

2. 「基礎ゼミナールA」「基礎ゼミナールB」

「基礎ゼミナールA」／「基礎ゼミナールB」は1科目2単位の選択必修科目です。1年次後期には「基礎ゼミナールA」が開講されます。「基礎ゼミナールA」「基礎ゼミナールB」とともに令和6年度前期中に説明会を実施します。Teamsで改めてお知らせをしますので、お知らせが届いた際に詳細を確認してください。希望調査で定員を超えたゼミナールに関しては、抽選となる場合があります。

「基礎ゼミナールA」…令和6年度後期開講(夏季休暇中を含むゼミもあり)

「基礎ゼミナールB」…翌令和7年度前期開講(春季休暇中を含むゼミもあり)

3. 「プログラミングと数学基礎」

「プログラミングと数学基礎」は、メソッド科目の選択必修科目です。2年次以降に同じくメソッド科目である「データサイエンス」(2年次後期開講)の履修を検討している学生は、「プログラミングと数学基礎」の履修を推奨します。「データサイエンス」では、「プログラミングと数学基礎」で学んだ内容・得たスキルを前提として講義が進められます。

4. 個人用パソコン(ノート型)の持参を推奨する科目

本学部では、授業中に個人用パソコンを利用する科目が多数あります。特に以下の科目は、授業時に個人用パソコンを持参することが望ましい科目です。選択必修科目に指定された科目については、この条件に注意して、受講してください。なお、個人用パソコンを所有していない場合は、CP教室内のパソコンなどを利用してください。

【前期】「導入ゼミナール」(必修科目)

【後期】「基礎ゼミナールA」※／「プログラミングと数学基礎」／「統計分析の基礎」(いずれも選択必修科目)

※「基礎ゼミナールA」は担当教員により、異なります。

2年生

1. 指定科目(2年生)

以下の科目は指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPYⅡ『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。なお、指定科目の登録削除は一切できません。

【前期】「観光まちづくり演習Ⅰ」「基礎ゼミナールB」※

【後期】「観光まちづくり演習Ⅱ」

※「基礎ゼミナールB」は、履修を希望し、履修が決定した者が対象。前期の木曜・2限および金曜・2限に開講されます(春季休暇中を含むゼミもあり)。いずれの時限も、他の科目を履修することはできません。

3. 「観光まちづくり演習Ⅰ」「観光まちづくり演習Ⅱ」

「観光まちづくり演習Ⅰ」「観光まちづくり演習Ⅱ」は、5つの教室(それぞれ約60名ずつ)に分かれて開講されます。各学生が受講する教室は、開講前にTeamsでお知らせしますので、必ず確認してください。

4. 「基礎ゼミナールA」「基礎ゼミナールB」

「基礎ゼミナールA」／「基礎ゼミナールB」は1科目2単位の選択必修科目です。前項の通り、令和6年度前期に開講される「基礎ゼミナールB」は指定科目のため、すでに登録されています。

令和6年度後期「基礎ゼミナールA」、令和7年度前期「基礎ゼミナールB」の履修を希望する場合は、令和6年度前

期中に実施される基礎ゼミナールの説明会に参加してください。Teams で改めてお知らせをしますので、お知らせが届いた際に詳細を確認してください。希望調査で定員を超えたゼミナールに関しては、抽選となる場合があります。

5. 必修科目の再履修

以下の科目の再履修をする学生は、すでに科目が自動登録されていますので、K-SMAPYⅡで曜日・時限を確認し、受講してください。

【前期】「社会学概論」／「まちづくりと観光」／「社会調査法入門」／「導入ゼミナール」
【後期】「地域資源論」／「公共政策概論」／「観光学概論」

6. 個人用パソコン(ノート型)の持参が必要な科目

本学部では、授業中に個人用パソコンを利用する科目が多数あります。特に、以下の科目は、授業時に毎回個人用パソコンを持参してください。選択必修科目に指定された科目については、この条件に注意して、受講してください。なお、個人用パソコンを所有していない場合は、CP 教室内のパソコンなどを利用してください。

【前期】「観光まちづくり演習Ⅰ」(必修科目)／「基礎ゼミナール B」※(選択必修科目)
【後期】「観光まちづくり演習Ⅱ」(必修科目)／「データサイエンス」(選択必修科目)
※「基礎ゼミナール B」は担当教員により、異なります。

7. 留学を希望する学生

在学期間中に留学を希望する学生は、たま事務課を通じて、本学部のルーム担当教員へ必ず連絡してください。留学時期により、観光まちづくり演習やゼミナールの履修登録などに関する注意事項があります。特に標準修業年数(4年間)で卒業することを前提とする場合は、本学部のカリキュラムの特性を踏まえた上で、留学と両立する履修計画を作成する必要があります。

8. 「専門ゼミナール」「観光まちづくり演習Ⅲ」に関する説明会・希望調査・選考

令和7年度通年「専門ゼミナール」(必修科目)に関して、令和6年度後期に説明会や希望調査があり、定員を超えたゼミナールに関しては、志望動機と GPA をもとに総合的な見地からの選考があります。

また、令和7年度前期「観光まちづくり演習Ⅲ」(必修科目)に関して、令和6年度後期に説明会と5つのスタジオ(教室)に関する希望調査及び選考があります。いずれも Teams や「観光まちづくり演習Ⅱ」の授業中で開催についてお知らせをしますので、詳細を確認してください。

3年生

1. 指定科目(3年生)

以下の科目は指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPYⅡ『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。なお、指定科目の登録削除は一切できません。

【前期】「観光まちづくり演習Ⅲ」
【通年】「専門ゼミナール」

2. 「観光まちづくり演習Ⅲ」

「観光まちづくり演習Ⅲ」は、テーマの違う5つのスタジオ(それぞれ約60名ずつ)に分かれて開講されます。各学生が受講する教室は、開講前に Teams でお知らせしますので、必ず確認してください。

3. 必修科目の再履修

必修科目の再履修をする学生は、すでに科目が自動登録されていますので、K-SMAPYⅡで曜日・時限を確認し、受講してください。また、「基礎ゼミナール A または B」(選択必修科目)のいずれも未履修で再履修を希望する学生は、令和6年度前期中に実施される説明会に参加してください。

4. 個人用パソコン(ノート型)の持参が必要な科目

以下の科目は、授業時に毎回個人用パソコンを持参してください。選択必修科目に指定された科目については、この条件に注意して、受講してください。なお、個人用パソコンを所有していない場合は、CP 教室内のパソコンなどを利用してください。

【前期】「観光まちづくり演習Ⅲ」（必修科目）

【通年】「専門ゼミナール」（必修科目）

5. 留学を希望する学生

在学期間中(3年次後期以後)に留学を希望する学生は、専門ゼミナール担当教員に必ず相談してください。